

依頼の手紙を書く

〈宮崎牛の肥育農家への訪問〉

組番 氏名

永田さんの学級では、いろいろな職業について調べ、発表することになりました。そこで、永田さんは、農業について調べることにし、四年生のときに社会科の見学に行つた、校区内で宮崎牛の肥育をしていらっしゃる日高さんにあらためてお話を聞くことにしました。

次は、永田さんが、手紙の構成をもとにしながら書いている、日高さん宅への訪問をお願いする手紙の下書きです。これを読んで、あととの問い合わせに答えましょう。

※ 肥育：食肉用として家畜を育てること

手紙の構成

手紙の下書き

○前文

(はじめのあいさつ)

季節のことばや自己

じょうかいなど

虫の音に秋の訪れを感じることとなりました。

昨年の六月に見学にうかがったときは、牛の出荷までの様子を教えていただき、ありがとうございました。わたしは、その時に日高さん宅にうかがつた、川北小学校の五年一組の永田みゆきです。その後、お元気でいらっしゃいますか。

○本文
(中心になること)
手紙を出す理由やお
願いの内容など

今回は、日高さんにお願いしたいことがあります、手紙を書きました。わたしの担任の山田先生から事前に連絡があつたことと思想ですが、わたしたちの学級では、いろいろな職業について調べたことを発表することになりました。そこで、わたしは、以前から興味をもつていた農業、その中でも二回連続全国一位となつた宮崎牛の肥育についてくわしく調べて発表しようと考えました。

つきましては、日高さんに、宮崎牛の肥育の仕事をはじめられたきっかけ、仕事の内容、そして、この仕事の喜びやご苦労などについて、くわしくお話をうかがいたいと思っています。

そのために、日高さんのお宅に訪問させていただくことはできないでしようか。勝手なお願いで大変申しわけありませんが、訪問できるかどうか、お返事をいただけたらありがたいです。

お返事は、

お返事の内容を確かめさせていただき、そちらに訪問させていただく日時について、できるだけ早くお電話を差し上げるようにします。

○末文

(終わりのあいさつ)

相手を気づかう言葉

など

○後付け

(手紙の最後に付ける
名前や日づけなど)

ごめいわくをおかけいたしますが、ご協力をいただきますよ
う、どうかよろしくお願いいいたします。
これからもお体に気をつけてお過ごしください。

A	C
B	
	B
C	

(一) 永田さんは、手紙の下書きの [] に、日高さんからどのようにして返事をもらいうかということについて書こうと思っています。永田さんの立場に立って、次の

永田さんが書いたメモの内容をもとに、あとの条件に合わせて書きましょう。

永田さんが書いたメモ

- * 返事のもらい方：ふうとうの中のはがきを使つてもらう。
- * 返事の内容：……訪問ができる場合は、十月の土曜日か日曜日で、日高さんのつづりのよい日時をはがきに書いてもらう。

条件

・ 敬語を用いて書くこと。

・ 「お返事は、」に続くように、六十字以上、九十字以内にまとめて書くこと。

90字	60字
<input type="text"/> A	<input type="text"/> B
<input type="text"/> B	<input type="text"/> C
<input type="text"/> C	

(二) 永田さんは、手紙の後付けを書こうと思います。

中に、どの内容を書くとよいですか。次のア・イ・ウの中から、それぞれ一つ選んでその記号を書きましょう。

ア 日高 光男 様

イ 平成二十五年九月三日

ウ 川北小学校

六年一組

永田 みゆき

A

B

C
